

循環バス一区にも入ります

近江富士団地の切実な声の実現



町内循環バスが、四月から近江富士団地で4箇所バス停ができ、一区にも乗り入れられます。これまで日本共産党はみなさんの声を当局に届けてきました。これからは交通弱者のためにみなさんと力あわせがんばります。

循環バスの充実を求めて16年

1989年に近江富士団地の方から、「総合福祉保健センターに行くバスがない」また「体育館に行くには、バスを乗り換えなくてはならない」という声を聞きました。野並享子議員は、公共施設が拡散している野洲町において、町内循環バスの実施を求めてきました。

90年、循環バスが実現してからも、高齢者の無料バスや料

金の引き下げや増便や、アルプラにもバス停を設置して欲しい。また日曜日の運行や幹線道路だけでなく、集落内の運行を求める一般質問や町交渉を繰り返してきました。今回四月から近江富士団地一区まで乗り入れが実現します。これからも、みなさんの願いを、ひとつずつ実現するため共に力をあわせます。

2004年3月の質問が実現

2004年3月議会で、野並享子議員は「循環バスを4コースにするなら、幹線道路を走るだけでなく、バス停まで遠くて大変な高齢者のためにも、集落内を走らせるべき」と質問し、当局は「検討する」と答弁していました。

2005年4月から、近江富士団地1区まで入ることになりました。バスの色は、緑色です。これまでと同様、7便です。

70歳以上は元気カードを見れば無料です。さくら緑地前、近江富士団地、近江富士一区、近江富士団地口と4箇所のバス停です。

2000年の時の声も実現

近江富士団地の障害者の方から、「平和堂が遠くになって、歩いて行くには大変。平和堂までバスを延長して欲しい」という声があり、日本共産党野洲町委員会の2000年度予算要望の町交渉でとりあげました。当局は「近江バスに要請する」という回答でした。

2001年4月1日から循環バスが平和堂経由になります。要望してから1年かかりましたが、少しは便利になります。

(2001年2月の野洲民報より)

やす民報

発行 日本共産党野洲市委員会
2005年3月6日 No.20

あなたのご意見・ご要望をお寄せください

小菅六雄 比江668-3 TEL589-4971 FAX 589-6184
野並享子 北野1丁目7-10 TEL587-0985 FAX 586-1102

